

生涯学習通信

生涯学習フェスティバル開催・：



デザイン：石ノ森 康太郎
生涯学習のマスコット“マナビィ”

「今、なぜ、生涯学習か」
コーディネーター

都留市社会教育委員の会
委員長 伊藤 敏 先生

パネリスト
都留文科大学社会学科
教授 畑 潤 先生

元市町村教育長会会長
上矢龍男 先生
婦人生涯学習研究会会长
保坂豊子 先生

午後12時 昼食

1時40分 生涯学習推進会
議報告

『現代の語り部』沼田曜一
『ふるさと愛の劇場』

—語りと横笛とで綴る美し
いふるさとの叙事詩—
3時 開会行事
3時15分 終了

近年、技術革新、国際化、高齢化の著しい進展、価値観の多様化など、わたしたちを取り巻く社会情勢は急激に変化しています。このような中でますます増えていく社会的課題に対応し、より充実した生活を送るために、生涯にわたり学習していくことが必要となっています。

そこで、市は生涯学習フェスティバルを開催し、生涯学習について考えていただく機会としました。多数の皆様のご来場をお待ちしています。

期日 2月12日
場所 文化会館4階大ホール
内容 午前9時30分 受付
10時30分 開会行事
シンポジウム

—都留市生涯学習推進会議
生涯学習普及・啓発部会—



好評だった写真家浅井慎平さんの講演会

第1回都留市写真コンテスト入賞者決定

今回初めて行われた都留市写真コンテストは、1994年の国際家族年にちなみ、「家族っていいな！」をテーマとして作品を募集したところ、市内外から97点ものご応募をいただきました。審査を写真家・浅井慎平さんにお願いし、最優秀賞1点、優秀賞5点、入選24点が選ばれ、11月25日に都留市文化会館4階大ホールにおいて授賞式が行われました。また、全応募作品は11月25日～30日の間、都留市文化会館の3階小ホールに展示され、多くの皆さんでぎわいました。

なお、これらの入賞作品は、都留市の友好都市である釧路市の市役所1階ロビーにて12月12日～16日の間、移動展として展示され、多くの釧路市民の好評を博しました。

本年も第2回都留市写真コンテストを開催いたしますので、ふるってご応募ください。



第1回都留市写真コンテスト入賞者（敬称略）

最優秀賞	浅川由美	「おかえりなさい」
優秀賞	田中昇	「おいもだよ」
	田澤照弘	「初めての海外旅行」
入選	小澤正靖	「8人家族4世代のふたり」
	辺川喜渡	「頼れる私のおねえちゃん」
	窪曲英	「花園の中の花」
	林井昇	「明秀」
	水井由美	「彦三彦」
	橋口保	「彦彦」
	江口尚	「和田田」
	本井悦	「田尻」
	本井博	「西中」
	本井未達	「平野」
	本井雄	「牟田」
	朝佳	「和田」